



麻しん・風しんについて



今年の春に福岡市周辺で麻しん(はしか)の患者さんが数名で騒ぎになったのは記憶に新しいですが、最近では日本各地で風しん(三日はしか)の集団発生が報道されています。麻しん・風しんについての正しい知識を持ち、必要な予防対策を行うようにしましょう。

麻しん(はしか)とは

ウイルスによる感染症で、とても感染力が高いことが特徴です。同じ部屋にいただけですつります。患者さんと接近・接触して感染すると、10日後くらいから熱は鼻水・咳といった症状が現れ、その後口の中にコブリンク斑という特徴的な白いぶつぶつが現れます。2~3日で熱が下がったあと、再度高熱と共に全身に発疹が出ます。また首などのリンパ節が腫れるのも特徴的です。

「はしかみたいなもの」のような表現がありますが、実際は麻しんは1000人に1人は肺炎や脳炎を起こして亡くなる危険な病気です。特效薬などはなく、かかったら自然に治るのを待つしかありません。

風しん(三日はしか)とは

ウイルスによる感染症で、麻しんほどではありませんが感染力が強く、患者さんの咳などからうつります。感染して2~3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れが起こります。3日程度で治まるので三日はしかと言われますが、大人は症状が重くなります。症状が出る1週間前からウイルスが唾などに出てくるため、知らない間に多くの人にうつってしまうこととなります。この時期に妊婦さんと接触してしまうと大問題になります。免疫のない女性が妊娠20週までに感染してしまうと、赤ちゃんの耳や目や心臓に障害が起きてしまうことがあります。そのため妊娠の予定があるご夫婦はお二人とも妊娠前に予防対策をしたほうが良いです。

予防法について

予防接種が最も確実な方法です。どちらのワクチンも2回接種していれば追加の必要はありません。風しんは平成元年以前に生まれた方、麻しんは平成2年以前に生まれた方は0~1回しか接種できていない可能性が高いです。特に男性は免疫のない方が多いので、奥さんと子供さんのために接種をおすすめします。風しんは18歳以上の方は保健所で免疫があるかどうかの検査を無料でしてもらえます。

クリニックからのお知らせ

- ・インフルエンザワクチン接種開始しています。1回2800円、65歳以上の方は1500円です。
- ・土曜日受診の患者さんが多くなっています。特に朝一番の9時台はお待たせする場合があります。平日受診のほうがお待たせする時間が短くなりますのでよろしくお願ひします。
- ・会社で健康診断を受ける機会のない国民健康保険の方はぜひ「よかドック」を受けてください。500円で健診が受けられます。
- ・福岡市在住の30代の方は「よかドック30」をどうぞ。どなたでも500円で健診が受けられます。

院長からもうひとこと

ワクチン接種は自分を守るだけでなく、周りの人たちも守る感染対策の切り札です。当院ではワクチンをできるだけたくさんの方に接種していただくことが地域の健康向上につながると考え、できるだけ安価に設定しています。麻しんなどに免疫があるかどうかの検査も行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。詳細はホームページにも書いてあります。

院長

つかもと内科

TEL:092-832-5901

<https://tsukamotoclinic.com>

ホームページもぜひご覧ください！

